

国際関係学部・研究教育上の目的（2015年）

国際関係学部はアジア諸地域を中心に、国際政治・経済・社会の課題を考え、また豊かな伝統と多様性に富むアジア諸地域の歴史・芸術・文化を学ぶことを通して、異文化を理解する心を育てるとともに、アジアの地域言語および英語の運用能力を身につけ、グローバル社会の一員として国際協力や国際交流に貢献できる人材の育成を目的としています。

国際関係学科は、アジアを中心とした国際関係学に関する学識を修め、広い視野に立脚した国際感覚と言語能力を有する人材の養成を目的とする。

国際文化学科は、アジアを中心とした国際文化学に関する学識を修め、広い視野に立脚した国際感覚と言語能力を有する人材の養成を目的とする。